

編集後記

工学研究科・工学部技術部は、全学技術センター一部局系支援室工学技術系として、多様な支援業務を行っております。技術職員は、大学という環境において高度な技術支援・教育支援を限られた人員で求められています。そのため依頼された業務を正確に、効率的に、かつ円滑に行うことが大切であり、継続的、自発的な技能・技術の向上が必要であります。技術部としては、これに応えるべく、組織的、個人レベルで技術研修・研鑽、学内外の技術交流会、技術発表会へも積極的に参加し、弛まなく技術・技能の習得を行い、その技術を工学研究科・工学部の教職員、学生へフィードバックしています。また、工学研究科・工学部構成員のみならず、地域社会への教育活動も行い、大学の活動についても理解していただけるよう取り組みも行ってまいります。本技報は、その活動の意義、発表、技術の継承や技術部の取り組みについて報告書としてまとめ発行しました。是非今後の活動に活用頂けますようお願いするものであります。

最後になりましたが、原稿をお寄せ頂きました技術部長はじめ、各執筆者ならびに発刊にご協力いただきました皆様に感謝の意を申し上げます。

平成 21 年 3 月

| | |
|-----------------|----------|
| 工学研究科・工学部技術部広報係 | |
| 駒井慎一 | 分析・物質技術系 |
| 調子晴久 | 分析・物質技術系 |
| 鬼頭良彦 | 情報通信技術系 |
| 小塚基樹 | 装置開発技術系 |
| 永田陽子 | 分析・物質技術系 |
| 松浪有高 | 環境・安全技術系 |